

平成26年度 伏見区民活動支援事業補助金
交 付 申 請 書

平成26年 ○月○日

伏見区長

様

（団 体 名）区民が主役のまちづくり会
（代表役職名）会長
（氏 名）伏見 太郎



平成26年度 伏見区民活動支援事業補助金について、次のとおり申請します。

1 区 分	☒ 一般枠 ☐ 小規模枠	
2 申 請 額	311,000 円（収支予算書の「市町村補助金」の額）	
3 事業名	「わがまち再発見」講座	
事業完了時期	平成27年 3月	
4 関係書類	☐ 事業計画書（第2号様式） ☐ 収支予算書（第3号様式） ☐ 労力換算額算定書（第4号様式）	
5 添付書類	☐ 定款・会則等 ☐ 役員名簿 ☐ 団体の概要、パンフレット等 ☐ その他（平成25年度活動報告書）	

<団体の概要>

設立時期	平成25年 4月	構成人数	10人
これまでの活動内容 （補助金の実績等、別紙の添付でも可）	・毎月1回 事務局会議を開催 ・平成25年 5月 記念講演会を開催（50名参加） テーマ 地域をもっと知ろう（講師 ○○氏） ・平成25年11月 地域再発見イベントを開催（50名参加） ※詳細は、平成25年度活動報告書を参照		
連絡先	団 体	所在地 (〒612-8511) 京都市伏見区鷹匠町39-2	
	電 話	075-611-1295	FAX 075-611-4716
	WEB サイト（ホームページ） ※開設している場合は記入してください	http://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi	
	担当者 ※	フリガナ キョウト ジロウ 氏 名 京都 次郎 電 話 075-611-1295	
	郵送先	(〒612-8511) 京都市伏見区鷹匠町39-2	
	FAX	075-611-4716	Mail fushimi@city.kyoto.jp

※ 代表者、団体の所在地以外に連絡・対応いただける担当の方がおられる場合は、連絡に必要な項目を御記入ください。

事業計画書

団 体 名	区民が主役のまちづくり会	
区 分	☒ 一般枠 ☐ 小規模枠 （該当欄をチェック又は■）	
事 業 名	「わがまち再発見」講座	
事業実施地域	京都市伏見区〇〇地域 ※伏見区内に限る	
取 組 目 標 （主に該当するものを○で囲んでください。）	1 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の魁をめざします 2 自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します 3 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します ④ 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします 5 安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします	
地域課題・事業の目的	現在、〇〇地域においては、・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・ということが地域の課題である。 そこで、これらの課題を踏まえて、・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・地域のつながりを深めることを目的とする。	
事業内容	・「わがまち再発見」ワークショップの開催（6月～2月 毎月第2土曜日 全9回） 参加者 毎回50名 場所 〇〇会館ほか 対象 テーマに関心のある方など 内容 地域のことを深く知ることを目的とするワークショップ 講師 〇〇氏によるファシリテーション ・成果報告会の開催（3月） ・ ・ ・	
前年度の課題 （昨年度に当補助金を活用している場合のみ記入）		
課題解決に向けた工夫点等		
スケジュール	時 期	実 施 内 容
	4月	企画会議で講座内容を決定（毎月1回開催） 講師との打ち合わせ
	5月	地域での広報活動・講師との最終調整
	6月～2月	ワークショップを開催（毎月第2土曜日、全9回）
	3月	講師との打ち合わせ成果発表会を開催
補助金の活用による事業の効果	地域や住民にもたらされると予測される効果（※数値目標があれば記入してください。） ・参加者に地域活動への積極的な参加を促す。 ・地域のつながりが深まるとともに、地域において共助の気運が高まる。	

※ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業との併用の場合は、同事業の様式（事業計画書 別紙1-1）の写し添付でも可

記入例（一般枠）

収 支 予 算 書

団体名 区民が主役のまちづくり会

事業名 「わがまち再発見」講座

1 収入内訳

項 目	内 訳 (名称、積算単価、数量等)	金 額 (円)	備 考
地域力再生交付金	京都府分 京都府地域力再生プロジェクト支援事業補助金を併用(申請)する場合は府への申請額を記入	207,000	
市町村補助金	伏見区区民活動支援事業補助金	311,000	
民間助成金			
事業収入	参加費用 (@200円×50名×10回) 2支出内訳の必要事業経費(B)欄の金額に補助率(2分の1)を乗じた額(千円未満切捨て)を記入 ※上限は60万円	100,000	収入が超過となる場合は、必要事業経費(B)と収入合計(A)が同額になるまで区の補助金を減額
自己負担	団体予算から支出	5,000	
収 入 合 計		623,000	収入合計(A)と、必要事業経費(B)は必ず一致 (A)

2 支出内訳

項 目	内 訳 (名称、積算単価、数量等を具体的に御記入ください。)	金 額 (円)	備 考
講師等謝礼	講師への謝礼 (@10,000円×2名×10回) 講師の交通費 (@500×2名×10回) 交通費は、実費支給	200,000 10,000	公共交通機関
旅費	講師との打ち合わせ (@500×3回×2名)	3,000	公共交通機関
印刷費	チラシ (@10円×1,000部×10回) 講座資料 (@400円×50部×10回)	100,000 200,000	1部10ページ予定
消耗品購入費	ボールペン (@80円×50本) 封筒 (@30円×200枚)	4,000 6,000	
郵送料	チラシ配送 (@200円×20件×10回)	40,000	チラシ配架依頼用
会場使用料	〇〇会館の使用料 (@5,000円×10回)	50,000	
保険料	ボランティア保険料 (@1,000円×10回)	10,000	
(計算方法) 必要事業経費(B) 623,000円 一般枠分 623,000円×1/2=311,500円⇒311,000円(千円未満切捨て) 京都府分 623,000円×1/3=207,666円⇒207,000円(千円未満切捨て) 自己負担等 623,000円-311,000円-207,000円=105,000円			経費の内訳は、積算根拠(単価・数量等)を明確にし、必要最小限の額を記入
必要事業経費 小計		623,000	(B)

(補助金申請額の計算欄) ※一般枠・小規模枠の該当する方の欄を記入

必要事業経費小計(B)	補助率	労力換算額の合計(C)	補助金申請額(千円未満切捨て)
一般枠 623,000	× 1/2	=	311,000 ※上限60万円
小規模枠	× 3/4 +	=	※上限10万円

※ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業との併用の場合は、同事業の様式(収支予算書 別紙1-3)の写しの添付でも可

※ 支出内訳には、補助対象外となる経費(団体運営に要する経費・団体の人件費等)は記入しないでください